



なべやま小 だより



《なかよく 勉強 やる気 まっしぐら 笑顔も満開》

2023. 4. 28 校長

低学年の交通安全教室を行いました

4月25日に、1，2年生の交通安全教室を行いました。雲南警察署からお巡りさんに来ていただき、横断歩道の渡り方を中心にご指導いただきました。

はじめに教室でお巡りさんのお話を聞いたり、指導用DVDを見たりしました。島根県で1年間に起こる事故は、怪我のあるもので800件、怪我のないものになると20,000件もあると聞いて、子ども達もびっくりしていました。

あいにくの雨模様でしたが、傘を差して学校前の横断歩道で実際に横断練習も行いました。子ども達は、傘を持っている手をまっすぐに挙げ、自分の目でしっかりと左右を確認してから、落ち着いて横断練習をすることができました。

普段はほとんどの子ども達が、バスやタクシーでの登下校ですので、あまり子どもだけで横断歩道を渡ることもないかもしれません。明日からのゴールデンウィークなどに横断歩道を渡ることがあったら、この交通安全教室で教わったことや練習したことを思い出して、安全に歩行できるようにしてほしいと思います。

来月には、中・高学年の交通安全教室を行います。自転車の準備等でご家庭にはお世話になりますが、子ども達が「自分の身は自分で守る」ことができるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



「人権の花」の種をいただきました

4月20日に、三刀屋地区人権擁護委員の方や雲南市人権センターの方が来校され、「人権の花」の種を児童に贈呈していただきました。「人権の花」運動は、子どもたちが協力して植物を育てたり、花を咲かせたりすることによって、生命の尊さを実感したり、みんなで協力することの大切さを感じたりすることを目的に行われている、全国的な運動です。

去年は、コロナ禍ということもあり、6年生の班長だけが校長室で種を受け取りました。今年度は体育館に全校児童が集まり、人権についての説明やお話を聞いたり、種をいただいたお礼を直接伝えたりすることができ、なべっ子一人一人が「人権」について考える良い機会となりました。

「人権」とは、誰もが自由に考え行動し、幸せを求めたり喜びを感じたりする権利です。自分はもちろん、友だちや家族の「人権」も大切です。これから種をまき、「人権の花」を大切に育てていきます。それと同じように、自分や他の人の「人権」も大切に守ってほしいと思います。

